

〔知念富信議員 登壇〕

○1番 知念富信君 では、通告書にしたがいまして2点質問したいと思います。1点目、黄金森公園陸上競技場施設整備を問うということで質問いたします。(1)陸上競技場スタンド屋根は錆が発生している。雨どいは錆で機能していない状態である。早急な補修が必要と思われるが対策を問う。(2)町花のブーゲンビレアのモニュメントも破損している。補修できないか。(3)陸上競技場の駐車場は逆進入が多い。進入路対策をしてはどうか。(4)町、郡陸上競技大会で役員用駐車の手数が多く町民から疑問視されていることである。町はどう対応するか。

2. 子ども元気ROOMの推進をということで質問いたします。(1)小中学校で不登校生は何人いるか。(2)子どもの貧困緊急対策事業でどのような施策があるのか。(3)子ども元気ROOMを増設する考えはないか。以上、よろしくお願いします。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問事項1点目の黄金森公園陸上競技場施設整備を問う(1)についてお答えします。現場を確認したところ、ご指摘のとおり早急な補修が必要と考えております。今後、補助での整備が可能かを含め対策を検討してまいります。

(2)についてお答えします。当該モニュメントは、数年前に発生した台風により破損したということで撤去いたしました。補修については、補助メニューや補修方法も含め検討してまいります。

(3)についてお答えします。黄金森公園陸上競技場の駐車場への進入路対策については、路面標示をし進行順路を示していますが、路面標示が薄くなり認識しづらくなっていることから、新たに路面標示で対応してまいります。

質問事項2点目の子ども元気ROOMの推進を(2)についてお答えします。平成28年度から始まりました子どもの貧困緊急対策事業におきまして、本町では支援の必要な子どもの居場所として子ども元気ROOMを中学校区に1つずつ配置をし、更に支援の必要な子どもの発見や支援策の調整などを行う子ども元気支援員2人をこども課に配置し同事業を推進しております。

(3)についてお答えします。子ども元気ROOMにつきましては、内閣府の10割補助を受けて実施しております。平成30年度で3年目を迎えますので、次年度にこれまでの取組の成果と課題を検証してまいります。以上です。

○議長 宮城清政君 教育長。

○教育長 赤嶺正之君 知念富信議員の質問事項1. 黄金森公園陸上競技場施設整備を問

う（４）のご質問にお答えいたします。多くの町民の皆さまが参加できるよう招待者用駐車場台数の見直しや空きがあればご案内するなど駐車場確保に取り組んでまいります。また、島尻郡体育協会への改善策も提言してまいります。

質問事項２．子ども元気ROOMの推進に関するご質問（１）についてお答えいたします。４月から10月末日までに延べ日数で30日以上登校しない日があった児童生徒は、小学生18人、中学生41人、合計59人となっております。以上でございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 それでは、再質問をさせていただきます。陸上競技場はオープンしてから長いと思いますけれども、築何年ですか。答えをお願いいたします。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原正善君 お答えします。黄金森公園陸上競技場の供用開始が平成12年となっております。以上です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 平成12年ですので、19年たっているということでありまして。スタンド屋根の裏側はだいぶ錆が発生しておりまして、雨どいなど全部壊れているのですね。雨が降ったらそこから水が流れてくる状況で、屋根部分においても錆がだいぶ発生しておりますし、そのまま放置したら補修するに相当の金がかかることとなりますので、早めに対策をしなければいけないと思って一般質問に取り上げております。補助メニューを探すと書いていますけれども、万一補助メニューがなければ一般会計からでも補修する必要があると思いますがどう思いますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原正善君 現場を確認しましたところ、錆も落ちて危険な状態ではあります。ですので、今後、関係課のまちづくり振興課と教育総務課で協議しながら、あとは財政とも協議をし、現場を再確認してどのように応急措置するか見極めてから予算を見ながら対応していきたいと思っております。以上です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 では(2)にいきたいと思います。町花のブーゲンビレアがありましたけれども、台風で破損してブーゲンビレアという感じが全然しない状態で残っていたものは全部撤去したという回答ですよね。名古屋グランパスがJ1に復帰されて来年2月からキャンプに入ります。それによって町のイメージアップにもなりますし、そのなかで町花のブーゲンビレアも使って宣伝、アピールもしなければいけないと思いますので、早めに設置すべきだと思います。それは(1)の補助金の問題含めてまとめてやる必要があると思いますけれども、どのような対処をしますか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原正善君 お答えいたします。議員さんのおっしゃるとおり、先ほどの雨どいも含めて財政と協議しながら、ただ、ブーゲンビレアにするかどうか最近でははえるんもありますので協議して進めていきたいと思っています。以上です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 町花のブーゲンビレアがいいのか、はえるんがいいのか、そのあたりは行政の中で検討されて、ぜひ見栄えの良い感じで設置をお願いしたいと思います。

では(3)にいきたいと思います。この陸上競技場の駐車場は逆進入が多いということです。駐車場に入ったら右回りですよね。左から回っていかないといけないようになってはいるのですが、右から入ってくる。その表示が今は1カ所か2カ所で、進入の所に1箇所、直線の所に1カ所ぐらいであまり目立たないのです。それが1つの原因ではないかと思っています。競技場を入るところから誘導していくような感じでの表示がいいのではないかと思いますけれども、どう思いますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 お答えいたします。黄金森公園の陸上競技場につきましては、路面標示が白線でされておりますけれども、確かに薄くなって非常に見づらくなっていて、特に夜間はほとんど分からない状況です。私もよく利用していて、もちろん左から回っていくのですが、手前が空いているとすぐ右から入っていく状況も見られます。そういうことがありますので、今回、黄色でやったほうが分かりやすいのではないかとということと、ゼブラをやって駐車場に入ってくるころから誘導していくようなかたちでやろうかと考えております。そういうことで担当のすぐやる班には指示をしておりますので、早めに対応していきたいと思っています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ぜひそれをやって欲しい。路面にも表示が必要だと思いますが、駐車場入口に看板も設置する必要があると思いますのでそのあたりはどう思っていますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 まずは路面標示でやってみて効果を見て検討するというかたちになると思っております。と言いますのは、ウォーキングやいろんな方々がいらっしゃるのに逆に支障となる可能性もあるので、まずは路面標示で対応して効果を見たいと考えております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ぜひそのようにやって欲しいと思っておりますので宜しくお願いします。一方通行と表示されて逆から来るとは思わずに、お互い交互になったりという場面が結構あります。そこはぜひ改善して欲しいと思っておりますのでよろしくお願いします。

その駐車場なのですけれども、今の車止めはコンクリートで設置されています。昔の基準かどうか分かりませんが、乗用車が前進で止めたら全部バンパーに当たるわけです。バックでやればいいのですが、そこは利用者の判断ですが前進で止める人もいます。前進してぶつかってしまう人が結構多い。当初の頃は駐車場にへこみがなくてよかったかも知れませんが、今はへこみがあってその分でコンクリートに当たる状況になっていますので、そのへこみを直すのかコンクリートを換えるのか、そこはどう対応しますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 車止めの件ですけれども、これについては以前も好春議員からご指摘があって、検討というかたちでやっておりますけれども、やはりちょっと高いという感じがいたしております。取り替えしたほうがいいのかというふうに考えておりますが、なんと申しますか駐車場部分に少し窪みも出ているものですから、これで余計に車体が低くなって前方で擦るといことも多々あるようございまして、この件、もう少し検討させていただきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 まだ町に請求しないからいいようなもので、やはり傷が付きますか

らこれは町が請求対象になるのではないかと思いますのですがどうですか。ですから、早めに補修するか対策を取らないと、新車が傷を受けた場合には町に請求されないとは限らないと思います。早めに対処する必要があると思いますが、どうですか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 本来はバックで駐車すべきで、そうすればかからなくて大丈夫なのですが、前方で突っ込んでいくものですからそういうことになるのでどうか悩んでいるところもあってですね。バックであれば擦ることはないわけでありますので、これ含めて検討させてもらっており、基礎から取替えというかたちになりますので今はまだ結論が出ていない現状であります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 駐車はバックでしなさいという表示はどこにもありませんよね。常識かどうか分かりませんが、一応バックで止めますし若い人はバックで止められます。けれども、前進かバックか利用者は分かりません。当然、車止めはタイヤに当たると思っていて傷付くとは誰も思っていないと思うのです。そのぐらいあのコンクリート車止めは高いのです。普通だったら前進でも当たらないでしょう。競技場はへこみがある状況です。看板でバックにしないと傷付きますよと書いてあるのだったら分かりますよ。何も書いていない状況で前進で止めてそうなった場合、どう対処しますか。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 看板をやろうかということも検討はしている中ではあります。けれども、そうした場合、先ほど申しました歩行者、ウォーキングの支障になるのかと思っていて、取替えするのか看板にするのか含めてもう少し検討させていただきたいと思います。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩（午前11時28分）

再開（午前11時28分）

○議長 宮城清政君 再開します。1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ぜひそのあたり、直して欲しいと思いますのでよろしくお願いま

す。

では、2番の質問にいきたいと思います。小中学校で不登校生は何人いるかと質問しましたら、4月から10月末までに延べ人数で30日以上登校しない日があった児童生徒が小学生18人、中学生で41人、合計59人となっていますと答弁をいただいております。延べ人数という表示になっていますが、4月から現在まで不登校となっている生徒は何人いますか。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 まず延べ人数ではなくて延べ日数30日です。4月から10月末までに不登校で休んだ日が30日以上あった生徒が小学生で18名、中学生で41名であり、今現在、全員が不登校で休んでいるということではありません。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりますよ。延べ日数ですよ。4月に何日間休んだ、5月に何日間休んだという感じの合計でのものですよ。だから今、4月から現在まで不登校をしている生徒がいますかということです。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 現段階で4月から現在まで不登校で休んでいるという児童生徒はいます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 その生徒は何名ですか。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 現在、小中合わせて4名となっています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 4月から現在まで不登校の生徒が4名いると回答をいただいておりますけれども、この延べ日数30日以上登校しない生徒が不登校という定義をされているようですが、10日から30日未満の生徒も結構いらっしゃると思うのですがそういう子にも指導

がありますか。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 10日から30日未満の欠席者につきましては、小学校が20名、中学校が21名となっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。その登校しない生徒たちにどのような生活指導をされているか教えていただきたいのでお願いします。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 まず担任による指導、養護教諭や校長、教頭、学校での指導、それとまた教育委員会では青少年教育相談員がおります。こころの相談員、発達心理士、その次にスクールカウンセラー、小中アシスト相談員、スクールソーシャルワーカー相談員ということで、各種小中学校に児童生徒の相談に乗ったり係わったりする方々があります。また、民生部こども課においても相談員、地域の民生委員、主任民生委員など各機関連携を取って一人一人個別に細かい対応をしているところであります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 この不登校において、このあいだ区長会との交流会をやりましたけれども、その中で地域の民生委員が足りない所も多々あったと報告を受けましたけれども、この地域民生委員の役割も大きいと思います。先ほどの答弁にその民生委員とありました。具体的に不登校をしている児童生徒に、この民生委員もセットになって伺ったり対応している状況ですか。もう一度登弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 ケースに応じて、個々に応じて、時には民生委員と一緒に頑張って課題解決に向け取り組んでおります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。よろしく申し上げます。(2)にいきたいと思いません。子どもの貧困緊急対策事業でどのような施策があるか質問をいたしました。平成28年度から始まりました子ども貧困緊急対策事業ですが、中学校区に1つずつ設置していると、子ども元気支援員も2名をこども課に配置していると答弁をいただいておりますけれども、この子ども貧困対策事業補助金の活動内容を伺いたいと思います。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩 (午前11時34分)

再開 (午前11時35分)

○議長 宮城清政君 再開します。こども課長。

○こども課長 前城 充君 子ども元気ROOM事業の補助金活用の件でございますが、2カ所の事業費でございます。中学校区ごとに1つずつ設置してございますので、1カ所が南星中学校区の山川区の侍学園に補助ですね。それが2,198万4,000円ですね。もう1カ所が南風原中学校区の字兼城にありますカナカナさんに1,117万3,000円。2カ所で運営してもらっています。この事業経費の内訳なのですが、2カ所合わせて58パーセントが人件費になります。2カ所合わせて11人ぐらいのスタッフがおります。残りの48パーセントが様々な活動費になっています。以上です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 2カ所の施設がありますけれども、現在、これを利用している生徒数の報告をお願いします。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 2カ所連携して取り組んでおります。利用者は、11月30日現在で13世帯28名というかたちで運用しております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 こども課に2人、元気支援員が配置されていますけれども、この人たちの仕事内容を伺いたいと思います。

○議長 宮城清政君 こども課長。



○こども課長 前城 充君 現在、元気支援員をこども課に2人配置しております。この2人の主な業務でございますが、南風原町内で孤立しているお子さん、悩みを抱えているお子さん、心身に不安を抱えているお子さん、そういう方々の情報をキャッチします。そのなかでいろんな機関につなぐ作業で、最終的にやはり支援が必要という判断が下った場合には元気ROOMへつなぐというそのつなぎ役の仕事を主にしております。それ以外にも県の機関が南風原町にいくつかございます。たとえば無料塾。無料塾が兼城と津嘉山にございます。そして、与那覇にはサポートセンターがございます。そのあたりへ作業等々含めまして、子どもの支援に関するいろいろなサポート事業をトータル的に行っているのがこの2人の業務でございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 先ほど不登校の生徒がいると伺っていますけれども、そういう生徒をカナカナとか侍学園に引き継ぐとかそういう活動もしているわけですか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 この2つの事業を始める時に、事業の中で議論の中心になったのがこの子どもたちが不登校になる前に子どもたちを支援して学校に行けるようにしようというのが大きな狙いでございます。ですから、小学校の子どもたちが中心に支援を受けています。なので、学校で不登校の子もいらっしゃいます。でもほとんどは不登校に行く前の子どもたちを支援しているというスタイルとなっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。新川区が貧困対策でランチ提供を行っていますが、町内において新川以外にランチ提供とかされている所はありますか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 新川区が区民食堂というかたちで事業を行っていますが、それは町社協の事業として展開してもらっておりますが、今のところ新川区以外でこの事業を使って取り組んでいる所はございません。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 新川で区民食堂をやっていることは敬意を表するところであります、町内で他にもそういう所があればいいなという感じをしております。社協がある程度係わっているとありますけれども、補助金は出ていますか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 町社協で予算を組んでいる事業で、町から補助を出して町社協で運営してもらっている事業で希望する字などがありましたら、3カ年限度でサンセット方式のスタイルの補助事業となっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 この補助金は、子ども貧困緊急対策事業には係わっていないということでしょうか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 この関連事業として捉えて社協と連携してやっているということでございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。南風原中学校区に1カ所、南星中学校区に1カ所の元気ROOMがありますけれども、今これだけ不登校の子どももいる状況でありますのでやはり内容を充実するためにも増やす必要もあるかと思っておりますが、新規で採用するという考えはございませんか。

○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 お答えします。新たな、同じような形態での増設という部分ではなくて、3年目を迎えますのでこの2カ所で取り組んできたことをしっかり検証し、そして町内には4カ所の児童館もございますし新川区のように区で率先してそういった取組をしている区もあります。今後、児童館の活用、それから新川区のように区で実施したいという区があればそういった所への支援とか連携とか検討しながら、まずは今の2カ所の分を検証し次につなげていきたいと考えています。

平成29年第4回一般質問2日目

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 以上で終わりたいと思います。どうもありがとうございました。